

1/1
2012
No.1451

広報

まえぼし

みんなと未来をつなぐ前橋情報紙

主な内容

- 新年のごあいさつ……………P 2・3
- 児童文化センターが移転……P 4・5
- 1月9日は初市まつり……………P 6
- 伝統の技が光る消防隊出初め式…P 7
- 美術館のシンポジウムを開催……P 8



表紙の案内

新春の彩りー。日本の伝統文化である華道。それぞれの自由な発想で正月花を生け込みます。新春を彩る華やかな作品で、新しい年を迎えます。

information



前橋市長選挙

前橋市議会議員補欠選挙（富士見選挙区を除く）

投票日 2月19日（日）

ホームページアドレス●<http://www.city.maebashi.gunma.jp/> [メールマガジンの登録もできます]

新年のごあいさつ



前橋市長 高木政夫

市制施行120周年

成熟に向けた前橋のまちづくり

市民の皆さんにおかれましては、健やかに新春をお迎えのことと存じます。

昨年は、3月11日に発生した東日本大震災により、東北地方を中心には甚大な被害を受けた1年でした。本市においても、地震による家屋の一部損壊はもとより、その後の原発事故により、農業や観光分野の風評被害、放射能汚染物質の処理問題などが発生し、今なお多くの課題を残しています。

このような中、家族・地域をはじめ

とした人と人とのつながりの大切さ、強さを実感した1年でもありました。本市といたしましても、中核市の仲間である福島県いわき市や郡山市などへ、ボランティアや市職員の派遣、物資による支援を行ったほか、避難者の皆さんを市有施設や市営住宅へ積極的に受け入れました。そして各地域においても、市民グループや民間団体による避難者への食料配付、各種の支援活動など、さまざまな活動に取り組んでいただきました。

また、昨年夏に行われた国内最大級の大型観光キャンペーン「群馬デ

「スタイルネーションキャンペーン」では、本市も「絆」をキーワードにさまざまな催しを行うとともに、多くの観光資源や地域資源の情報発信を積極的に行いました。とりわけ、目玉イベントである「第1回まえばし赤城山ヒルクライム大会」は、県内外からの参加者が2,000人を超えて、運営にも多くのボランティアの方に関わっていたときました。また、地元住民の皆さんによる大会前日のコース周辺の清掃、ならびに当日の温かい声援もいただけた大変素晴らしい大会となりました。

このように、さまざまな取り組みに、それぞれのお立場から格別なるご支援ご協力をいただいた皆さんに、改めて心から感謝を申し上げます。

一方、本市はこれまで、第6次総合計画において「生命都市いきいき前橋」を将来都市像に掲げ、人もまちもいきいきと輝くことができるまちの実現を目指してまいりました。おかげさまで12月に日本経済新聞社が発表した、住民本位の行政運営度を調べた経営革新度調査で、全国809市区のうち6位という評価をいただくことができました。そして、ことは、前期実施計画の最終年度を迎えるとともに、市制施行120周年という節目の年です。長年にわたり培ってきた伝

統や文化を大切にしつつ、34万の「市民力」を生かし、成熟に向けた前橋度の行政経営方針を、「住んで安心、暮らして満足。市制施行120周年、前橋の力。」と定めさせていただきました。子どもからお年寄りまですべての市民皆さん的心と体の健康づくりの一層の推進、地域特性を生かした産業の強化、前橋の多彩な教育文化の発信といった施策に重点的に取り組み、信頼と安心の行政経営を行いたいと考えております。

さらに、ことしは環境教育機能を高めた「児童文化センター」のリニューアルオープンや前橋の顔である「JR前橋駅北口広場」の整備完了に加えて、「アートでつながる市民の創造力」をキーワードとする、市民の皆さんに身近な美術館の建設を契機により魅力のある市政運営に努めてまいります。

どうか、市民の皆さんには、市制施行120周年の記念すべき年に、本市の財産であります高い「市民力」、「地域力」を大いに発揮していただいて、「絆」を実感でき、地域の特色が生きられるまちづくりにつなげていただきますよう、お願い申し上げます。

新しい一年が、皆さんにとつて
良き年でありますように

平成二十四年 元旦

前橋市議会議員一同

平成二十四年 元旦

前橋市行政自治委員一同

結びに、本年が34万市民の皆さんにとりまして、希望に満ちた年となりますよう、心からご祈念申し上げますとともに、前橋市政へのさらなるご理解とご協力を願い申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。



児童文化センター

1月21日(土)午後2時30分
新しい児童文化センターへ行こう!

ふしぎがいっぱい・遊びがいっぱい・体験がいっぱい。学びと遊びが体験できる子どもたちの総合文化施設・児童文化センターがリニューアルオープン。この新館の魅力を紹介します。

問い合わせは 児童文化センター ☎224-2548

建物そのものが教材です

新館は、太陽光発電や雨水利用システムなど、さまざまな環境エネルギーを利用してあります。仕組みが見えるエレベーター・ポンプ室、太陽集光機と光ファイバーを使った太陽光の室内照射など、子どもたちにとっては建物そのものが教材となります。魅力的で何度も利用したくなる施設です。科学や芸術などの体験を通して、子どもたちの夢を育て、可能性を広げます。

最先端のプラネタリウム

星の間を自由に飛び回り、宇宙から天体の表面を観察する、まるで宇宙旅行のような気分が味わえます。立体音響とともにドーム全体に映像が投影できる県内初、最先端のプラネタリウムが新館の大きな目玉です。また、投影する番組は、市民が原画やBGMを作成し、演劇クラブ員が声を担当した手作りです。このように市民の力による番組作成は全国的に珍しく、掛け替えのないものです。

感謝の気持ちを大切に

長年にわたり子どもたちを育ててきた児童文化センター

が待望の新館へと移行します。設立43年目を迎え、当時の子どもたちもお孫さんを連れて来るようになりました。

今まで多くの人に支えられてきた感謝の気持ちを大切に、新館も今まで以上に市民の皆

人から人へ文化を伝える

さまに愛され、笑顔があふれる施設にしていきたいと思っています。

多世代の人が交流できます

交通安全教室や天文教室だけでなく、宇宙クラブや美術クラブなどの各種クラブ活動が行われ、子どもたちの多方面にわたる興味、関心に応える取り組みをしています。

また、子どもだけでなく、多世代の人々が交流でき、人々へ文化を伝える総合文化

児童文化センター
館長

金子 たみ子



いつ来ても、いつも違う体験ができる児童文化センター。ここでしかできない体験ばかりです。現在、整備中の交通公園も平成25年春に完成予定。多くの人の来館を心よりお待ちしています。

ともに、子どもたちの豊かな人間性を育んでいくためには、ボランティアの人の協力が欠かせません。次代を担う子どもたちのため、ぜひ、ご協力ください。

いつ来ても、いつも違う体験ができる児童文化センター。ここでしかできない体験ばかりです。現在、整備中の交通公園も平成25年春に完成予定。多くの人の来館を心よりお待ちしています。

観察の森ゾーン
なじみのライオン像のある豊かな森林です



ほしのみち
ぐるぐる美術館・壁に作品を展示します



エレベーター
仕組みや構造が見え子どもの好奇心を刺激

プラネタリウム
ゆったりとしたシートで大人も子どもも楽しめます

開館時間 || 午前9時～午後4時30分（21日は午後2時30分から）
休館日 || 月・第2木曜、（祝日の場合はその翌日）
プラネタリウム観覧料 || 高校生以上300円、小中学生100円、障害者手帳などを持っている人とその付添人1人は無料
ボランティアを募集
子どもたちをサポートするボランティアを募集します。
対象 || 中学生以上
内容 || 読み聞かせ、図書貸出し、各教室の補助など
申し込み || 同館へ

利用案内

Interview



上小出町一丁目 丸田 法子さん
千乃さん

親子で楽しみにしています

法子さん 旧館にも毎週のように親子で遊びに来ていました。新館には絵本コーナーもできるのでとても楽しみ。子どもにいっぱい絵本を読んであげたいです。

千乃さん 絵本がたくさんあってうれしい。あと、周りに森ができるので、お外でもいっぱい遊びたいな。



左／西片貝町 諸田 大和さん
右／東大室町 千吉良 佳音さん

クラブ活動を充実させたい

諸田さん 新しいプラネタリウムは今からとても楽しみです。環境冒険隊の活動も頑張ります。みんなと一緒にいっぱい勉強するぞ。

千吉良さん 新館の素敵なかほりで合唱やオーケストラの発表会をするのが楽しみです。広いホールなので、たくさんの人々に来てもらいたいな。

児童文化センターホームページ

<http://www.jbc.menet.ed.jp>



ことひの福を呼び込む 新春の初市まつり

問い合わせは 前橋觀光コンベンション協会 ☎235-2211

新春恒例の初市まつりを、1月9日(月)に開催します。国道50号の本町通りを中心に、多くの露店が軒を連ね、古だるまの供養や渡御行列なども行います。ぜひ、お出掛けください。

■古だるま供養「お焚きあげ」

午前10時から11時30分まで。八幡宮（本町二丁目）境内で行います。

■渡御行列

午前10時30分から11時30分まで。八幡宮から「市神様」の渡御が出発します。木やりやみこしなどの行列が中心商店街を練り歩き、仮宮（東和銀行本店前憩いの広場）まで行進します。

■国道50号を中心に露店

午前10時から午後10時まで。本町二丁目の国道50号を中心に、だるまや縁起物、日用雑貨、植木などの露店が出店します。

■フリーマーケット・植木市

フリーマーケットは午前10時から午後8時まで、植木市は午後10時まで。立川町大通りの歩道で開催します。

■中心商店街で交通規制

午前9時から午後11時まで、中心商店街を交通規制します。立川町大通りは交通規制対象外です。

■公共交通機関

路線バスは始発から迂回運転し、臨時のバス停を損保ジャパンビル前、東京電力群馬支店前の2カ所に設置。臨時タクシー乗り場は前橋中央駐車場（千代田町二丁目）北側に設置されます。

■無料おまつりバス

午前10時から午後9時まで。グリーンドーム前橋第6駐車場と前橋テルサ前バス停（千代田町二丁目）の間を約10分間隔で運行します。

■5カ所に避難路

初市まつり区域内で事故が発生したときに備え、本町通りに5カ所の避難路を設けます。場所は緑色灯で表示。万一のときには係員の指示に従ってください。

■初市まつり情報番組

まえばしCITYエフエム84.5MHzでは、午前9時45分から午後10時まで、祭りの様子や駐車場情報などを随時お知らせしていきます。

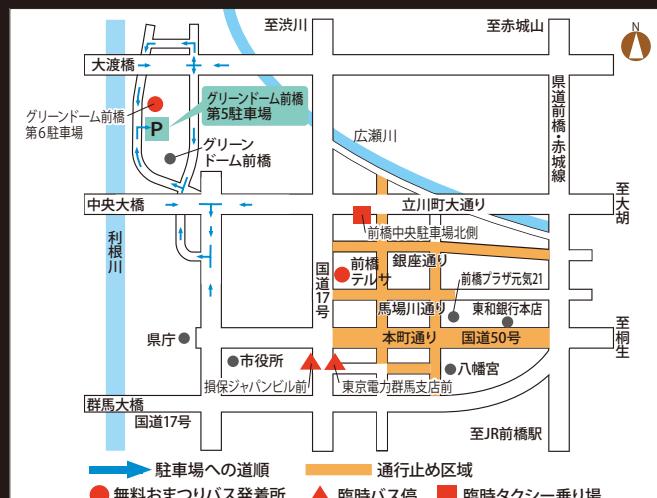


前橋文学館を無料開放

初市まつりに合わせて、午前9時30分から午後5時まで観覧料が無料になります。

問い合わせは 前橋文学館 ☎235-8011

初市まつり会場周辺図



伝統の妙技を披露 消防隊出初め式

問い合わせは 消防局警防課 ☎220-4511

消防隊員の団結と士気の高揚を図るため、新年恒例の消防隊出初め式を実施します。

日時＝1月8日(日)正午～午後3時（式典は午後1時から）

会場＝前橋公園みどりの散策エリア

内容＝分列行進や恒例のはしごのり、幼年消防クラブの鼓笛演奏、少年消防クラブのマーチングバンド、住宅用火災警報器の相談コーナー、ミニ消防車コーナーなど

伝統の技を
共に磨きませんか

前橋鳶伝統文化保存会
鹿野 航平さん（19）

今回の出初め式で、はしごのりの乗り手としてデビューします。安定しないはしごの上で技を披露するのはなかなか難しいですが、きれいに決まったときの達成感は格別です。一つ一つの動作を丁寧に覚えて、先輩方のように多彩な技を披露できるように努力していきたいと思います。

出初め式当日は、はしごの上で懸垂幕を掲げます。私の一番の見せ場ですので、皆さんにぜひ、見てもらいたいですね。

今回の乗り手は3人ですが、もっと大勢の人数でやれたら迫力はさらに増すのではないかと思います。前橋鳶伝統文化保存会では乗り手を募集していますので、同年代の人たちにもぜひ、参加してほしいですね。やる気があれば誰でもできます。一緒に切磋琢磨しながら技を極めていきましょう。





岡部 あおみさん



ラース・ニッティップさん



イメージ図

美術館のこれからを探る

シンポジウム 「美術館をかたる。」

問い合わせは 文化国際課 ☎898-5825

多彩なゲストを招き、シンポジウム「美術館をかたる。」を開催します。

近年、美術は映像やコンピュータ

ーを使う作品など多様な表現が登場し、教育、観光、産業とも深く関わるようになってきました。また、地域の人々が担い手となるアートフェス

ティバルなどに参加する人たちが増加しています。

こうした中、美術館は大きく姿を変えつつあります。このシンポジウムでは、貴重な文化を未来へ伝えていくために、美術館に何が求められているのかについての講演とディスカッションを行います。

期日=1月14日(土)

会場=市民文化会館

対象=一般、先着600人

司会=せたがや文化財団副理事長・永井多恵子さん

（セッション1）美術館の新しい役割時間=午後1時～3時



イメージ図

講師=美術館「M+」エグゼクティブディレクター・ラース・ニッティップ
パネリスト=ブロードキャスター・ピーター・バラカンさん、横浜美術館館長・逢坂恵理子さん

〈セッション2〉広がる美術館の利用方法

時間=午後3時30分～5時30分

講師=美術評論家・岡部あおみさん
パネリスト=食環境プロデューサー・金丸弘美さん、雑誌「ブルータス」元副編集長・鈴木芳雄さん
申し込み=当日会場へ直接

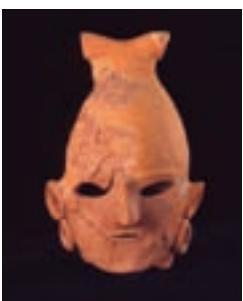
ことしは「顔」に注目 東国千年の都文化財展

問い合わせは 文化財保護課 ☎231-9531

本市と高崎市が連携して東国千年の都文化財展を開催します。ことしは「いい顔してるね。～出土品に見る顔の世界」と題して、両市の出土品に見られる顔に注目し、それぞれの時代に生きた人々の祈りや願いを考えます。また、「古代の寺・役所探してます。」と題して、両市で実施・計画されている重要遺跡の調査について紹介します。

日時=〈①前橋会場〉1月7日(土)～16日(月)、午前9時～午後6時
〈②高崎会場〉1月21日(土)～30日(月)、午前9時～午後6時

会場=①は前橋プラザ元気21②は高崎シティギャラリー（高崎市高松町）



中二子古墳から出土した盾持人形埴輪

進めようリサイクル

古紙や古着は分別を

家庭から出る古紙や古着類

は、分別してリサイクルに出しましょう。

地域の自治会などが実施している有価物集団

回収（廃品回収）が利用でき

ない場合は、市有施設などに

設置してある30カ所の紙リサ

イクル庫（下表のとおり）を

利用してください。

■リサイクル庫に出せる物

- 「古紙類」（種類ごとにひもでしばる）新聞紙、雑誌、段ボール、牛乳パック、雑古紙
- 「古着類」（洗濯して透明か半透明のビニール袋に入れる）スーツ、シャツ、ジーンズ、靴などで再利用できる物

土日曜に利用できる場所もあります
(写真は城南支所)

紙リサイクル庫設置場所	利用できる曜日						利用時間
	月	火	水	木	金	土	
前橋市役所	大手町二丁目(☎898-6272)						
前橋保健センター	朝日町三丁目(☎220-5783)						
水道局	岩神町三丁目(☎898-3011)						
総合福祉社会館	日吉町二丁目(☎237-0101)	○	○	○	○	×	午前9時～午後5時15分
宮城支所	鼻毛石町(☎283-2131)						
粕川支所	粕川町西田面(☎285-4111)						
富士見支所	富士見町田島(☎288-2211)						
大胡支所	堀越町(☎283-1111)						
城南支所	二之宮町(☎268-2111)						
上川淵市民サービスセンター	後閑町(☎265-0455)						
下川淵市民サービスセンター	鶴光路町(☎265-0651)						
芳賀市民サービスセンター	鳥取町(☎269-6724)	○	○	○	○	○	午前9時～午後5時15分
桂萱市民サービスセンター	上泉町(☎261-0111)						
元総社市民サービスセンター	元総社町三丁目(☎251-2243)						
総社市民サービスセンター	総社町総社(☎251-4933)						
南橘市民サービスセンター	日輪寺町(☎231-2376)						
東市民サービスセンター	箱田町(☎251-2598)	○	○	○	○	×	
永明市民サービスセンター	小屋原町(☎266-5775)						
南消防署	西善町(☎266-4374)	○	○	○	○	○	午前9時～午後5時15分
大渡温水プール・トレーニングセンター	大渡町二丁目(☎253-7811)	○	○	○	×	○	
市民体育館	上佐鳥町(☎265-0900)	×	○	○	○	○	午前9時～午後7時
亀泉清掃工場	亀泉町(☎269-1783)						午前8時30分～午後4時30分
大胡クリーンセンター	堀越町(☎283-4924)	○	○	○	○	×	
西部清掃事務所	大渡町一丁目(☎253-1009)						午前8時30分～午後5時15分
南部清掃事務所	六供町(☎221-0020)						
児童文化センター	西片貝町五丁目(☎224-2548)	×	×	○	○	○	午前9時～午後4時
東部共同調理場	荒子町(☎268-2911)						
西部共同調理場	総社町総社(☎251-0041)	○	○	○	○	×	午前9時～午後4時30分
市立前橋高校	上細井町(☎231-2738)						
けやきウォーク前橋	文京町二丁目(☎226-8811)	○	○	○	○	○	午前10時～午後9時

※施設の事情などで利用できない日があります。

問い合わせは
ごみ減量課
☎898-6272

非常勤職員として働きませんか

問い合わせは 職員課 ☎898-6507

本市の非常勤職員を募集します。書類選考と面接を行います。
職種・人数など=右表のとおり
雇用期間=4月1日(日)～来年3月31日(日)
対象=3月31日(土)現在で65歳未満の人
面接日=1月10日(火)～13日(金)
面接会場=市役所31会議室
用意する物=写真を添付した履歴書
申し込み=面接の予約を1月4日(水)～6日(金)に
職員課☎898-6507へ

非常勤職員募集概要				
職種	要件	人数	勤務時間	報酬(月額)
事務職	なし	10人		各15万5,000円
技能労務職			週30時間	17万2,000円～22万3,000円
薬剤師				各17万2,000円
管理栄養士	各職種の資格を有する人	各若干名		
看護師			週37時間30分	20万7,000円
保健師				17万8,000円
保育士				

※技能労務職は、大型自動車免許保有者を優遇。

たくさんの思いを文章に入れました



読書感想文コンクール で最優秀賞と優秀賞

松村 真穂さん 10歳④
夏也さん 12歳⑤
鼻毛石町

全国青少年読書感想文コンクールで、

妹の真穂さんが小学校中学年の部自由読書の最優秀賞、姉の夏也さんが小学校高学年の部自由読書の優秀賞1位に選ばれた。2人の作品は県代表として全国審査に送られる。「最優秀賞をとれて、とてもうれしかったです」(真穂さん)「亡くなつたひいじいちゃんとひいばあちゃんも喜んでくれると思います」(夏也さん)

真穂さんが読んだのは、学校などで話をしたくても話せない、場面かん默の子どもたちについて書かれた本「なつちやんの声」。自分と同じ症状のある主人公に話しかけるように、自分の経験と周囲への感謝の気持ちをつづっている。「話をしたくても話せないことに悩んでいる人がいることを、たくさんの人人に理解して

もらえたうれしいです」(真穂さん)。

夏也さんは命の大切さについて書かれた「いのちの時間」を読んだ。大好きなひいおじいさんを亡くし落ちこんでいた時に、お母さんから薦められた1冊。「この本を読んでマイナスだった気持ちをプラスにできました。大切な人を亡くして落ち込んでいる人にも、そうなつてほしいという思いを込めました」(夏也さん)

本を読むことのほかに、歌を歌うことにも好きな2人。在学する宮城小の合唱団には所属し練習に励んでいる。

2人は将来「看護師さん」(夏也さん)

「助産師さん」(真穂さん)になりたいと話してくれた。人の痛みの分かる2人ならば、きっと優しい看護師と助産師になってくれるだろう。

クローズアップ



エネルギーの大切さ考える

総合福祉会館で12月10日、環境問題講演会を開催。元スキーノルディック複合選手の荻原次晴さんが「次に晴れればそれでいい」と題して講演しました。競技を通じて訪れた、ヨーロッパの環境対策などを紹介。参加者と一緒にエネルギーの大切さを考えました。



前橋の味の試食と情報交換

12月11日、商工会議所で冬の赤城の恵フェスタを開催しました。赤城の恵認証制度が発足して1年を迎えたことを機に開催したこの催しに、農畜産物の生産者や公募の市民など約300人が参加。本市産食材を使用した料理の試飲・試食に会話が弾みました。

前橋

ウォーカー



桂萱地区



今回は、赤城南面の豊かな自然、豊富な文化財に恵まれた桂萱地区を歩いてみました。出発は石関公園。北側が天然芝の多目的広場、南側は滑り台やブランコなどの遊具が設置されているこの公園は、子どもたちが思い切り体を動かせる絶好的の場です。

桃ノ木川のゆったりとした流れを眺めながら堤防を上流に向かいます。上毛電鉄踏み切り手前でいったん川から離れ、県道前橋・大間々・桐生線を通り、再び

堤防へ。

しばらく進むと今回の目的地である上泉城跡に到着。ここはかつて赤城南麓を領有していた大胡氏の一族である上泉氏が居城していました。「剣聖」と呼ばれ、新陰流の祖といわれる上泉伊勢守信綱は、この城で生まれたと伝えられています。

本丸跡付近には県史跡に指定される上泉郷蔵があります。郷蔵とは江戸時代に年貢米の徴収および一時的な保管のために造られた土蔵をいいます。上泉郷蔵は瓦葺荒壁塗りで、寛政8年（1796年）に建てられました。



石関公園

桂萱地区には、この他にも古墳など、貴重な文化財が多く残されています。赤城山の懷に抱かれたこの地の歴史と文化に触れてみてはいかがでしょうか。



上泉郷蔵



そば打ちにチャレンジ

地産地消センターで12月15日、前橋産そば打ち体験を開催しました。講師がお手本を披露した後に実習がスタート。会場中がそばのよい香りに包まれる中、参加者たちは一生懸命生地を練り上げたり、慎重に延ばしたりしながらそば作りを楽しみました。



前橋工科大の専門講座で学ぶ

12月14日、前橋工科大で専門講座を開催。「光で捕まえ、運び、並べる」をテーマに東京農工大学院教授・岩井俊昭さんが講義を行いました。参加した市民と学生は、ミクロの世界と光技術の奥深さに驚きながら、熱心に講義に耳を傾けていました。

こども図書館
☎230-8833

催
し

みんなで助け合う子育て

ファミリー・サポート・センターでは、自宅での子ども預かりなど、子育ての手伝いをする「まかせて・どっちも会員」を募集。この説明会と講習会を開催します。事前申し込みで先着5人まで未就学児の託児もできます。

日時：第2・第4月曜、午前9時30分～午後3時
対象：市内在住の60歳以上の人、110人（抽選）
費用：クラブ学習費・学友会費など

申込：2月9日（木）（必着）までに往復ハガキで（1人1通、夫婦のみ連名可）。住所・氏名（ふりがな）、生年月日・年齢・電話番号を記入し、〒371-0023本町二丁目12中央公民館「明寿大学係」へ



ローズタウン住宅団地の宅地を期間限定の特別価格で分譲します。さらに、契約した人には、太陽光発電・家庭用燃料電池システム・高効率給湯器・LED照明の設置費を、最大で120万円助成。ぜひ、マイホームをご検討ください。

分譲区画=東地区16区画・西地区1区画
面積=203.84m²から
価格=1区画716万6,000円から
対象=3月15日（木）までに契約締結でき、契約日から10日以内に代金を一括納入できる人（先着順）
申込：1月11日（水）午前9時から（11日は午前8時から整理券を配布）申込書に記入し、前橋プラザ元気21内工業課（☎210-2275）へ直接

中央公民館
☎210-2199

明寿大学4月入学生募集

明寿大学は高齢者の学びの場。4年制で講義やクラブ活動などを通じて地域活動への取り組みを学びます。

日時：第2・第4月曜、午前9時30分～午後3時

対象：市内在住の60歳以上の人、110人（抽選）
費用：クラブ学習費・学友会費など

申込：2月9日（木）（必着）までに往復ハガキで（1人1通、夫婦のみ連名可）。住所・氏名（ふりがな）、生年月日・年齢・電話番号を記入し、〒371-0023本町二丁目12中央公民館「明寿大学係」へ

臨江閣にひな人形を飾ろう

若者の就職を応援します

講座・教室

ひな人形の飾り付けや片付けをするボランティアを募集。

日時：1月20日（金）までにファミリーサポート・センター☎230-9007へ

会場：勤労女性センター（総合教育プラザ内）

対象：一般、先着30人

申込：1月20日（金）までにファミリーサポート・センター☎230-9007へ

会場：勤労女性センター（総合教育プラザ内）

対象：一般、先着30人

申込：1月20日（金）までにファ

シニアのための食講座

樂樂介護食講座を開催。在宅介護の方法や簡単な介護食作りなどを学びます。

日時＝2月7日(火)・21日(火)の2回、午前9時30分～午後1時30分

会場＝総合福祉会館

対象＝60歳以上の人、先着25人

費用＝材料費

申込＝1月31日(火)までに介護高齢課

電話＝898-6133～

スポーツを気軽に楽しもう

高齢者を対象に、軽スポーツ教室を開催。体を動かしてリフレッシュしませんか。

寄付



□図書525冊＝前橋市地区赤十字有功会から市内の小学校へ。
□横堀角次郎の油絵1点＝前橋東部商工会から大胡公民館へ。

3-8960～
1月11日(水)～4月4日(水)
のいずれか1日
自衛隊前橋募集案内所
電話＝223-5115
□横堀角次郎の油絵1点
＝前橋東部商工会から大胡公民館へ。

人権標語

皆持とう いじめを知る目 許さぬ目

日時＝1月19日～3月22日の木曜10回、午後2時～3時
会場＝市民体育館
対象＝55歳以上、先着20人
費用＝2,000円と施設使用料
申込＝1月18日(水)までに同館
電話＝651-0900～

税

第3日曜は納税相談窓口

平日に来庁できない人のために、納税相談窓口を開設します。

日時＝1月15日(日)午前8時30分～午後4時

会場＝市役所収納課

同課＝898-6233～

ミー情報

□自衛官募集

種目＝①予備自衛官補（一般）

②同（技能）

対象＝①は18歳以上34歳未満の

人（医師、薬剤師は経験に応じて54歳から55歳未満）

試験日＝4月13日(金)～16日(月)

のいずれか1日

3-8960～
1月11日(水)～4月4日(水)
のいずれか1日
自衛隊前橋募集案内所
電話＝223-5115
□横堀角次郎の油絵1点
＝前橋東部商工会から大胡公民館へ。

1月の各種無料相談			
相談名	日時	会場	問い合わせ
法律相談	火曜 午後1時～4時（予約は前週の木曜、午後2時から電話で）	市役所市民相談室	市民相談室 電話＝898-6100
行政相談	1月10日(火)午後1時30分～3時	かすかわ老人福祉センター	
	1月12日(木)午後1時～3時	大胡支所	
	1月13日(金)午後1時～3時	上川淵市民サービスセンター	
	1月18日(水)午後1時～3時	宮城支所	
	1月18日(水)午後1時～4時	市役所市民相談室	
	1月27日(金)午後1時～3時	南橘市民サービスセンター	
	2月1日(水)午後1時30分～4時	ふじみ老人福祉センター	
	2月3日(金)午後1時～4時	東市民サービスセンター	
登記相談	1月13日(金)午後1時～4時	市役所市民相談室	健康増進課 電話＝220-5785
公証相談	1月16日(月)午後1時～4時		
人権相談	1月20日(金)午後1時～4時		
行政書士相談	2月6日(月)午後1時～4時		
精神科医によるこころの相談	1月18日(水)・25日(水)、午後1時30分～3時（予約制）	市保健所	工業課 電話＝210-2276
労働相談	1月11日(水)・25日(水)、午後1時30分～4時（予約優先）	前橋プラザ元気21・52会議室	
電話労働相談	1月18日(水)午後1時30分～4時、相談員は社会保険労務士・木暮富美子さん	233-5115	
	2月1日(水)午後1時30分～4時、相談員は同・茂木則之さん	266-6855	
心配ごと相談	月曜～金曜、午後1時～4時	総合福祉会館	市社会福祉協議会 電話＝237-5006
外国人相談	月曜、午後1時～5時・木曜、午前9時～午後1時。英語・中国語・ポルトガル語・スペイン語の4力国語で面接相談	市役所外国人相談窓口	市国際交流協会 電話＝243-7788

※市民相談（電話＝898-6100）、DV・セクハラ相談（電話＝898-6520）、家庭児童相談（電話＝223-4148）、母子家庭相談（電話＝220-5701）、女性相談（電話＝220-5700）は執務時間内。教育・青少年相談（電話＝230-9090）は月曜～金曜の午前9時～午後7時、土曜は午前9時～午後5時。幼児の発達・子育て相談・就学相談（電話＝210-1234）は月曜～金曜の午前9時～午後5時。

健康手帳

リハビリってなんのこと？

リハビリというと骨折後のマッサージや筋トレを思い浮かべることが多いと思います。しかし、リハビリはもっと多くの場面で行われています。脳卒中などによる脳の病気・ケガ、パーキンソン病をはじめとする神経の病気、慢性閉塞性肺疾患（COPD）などの呼吸器の病気、心臓病、子どもの病気、手足の切断、脊髄のケガ、骨や関節の病気・ケガに加え、安静にしそうで動けなくなったりした人や手術を行った人などにもリハビリが行われるようになってきています。

運動をして体の機能を回復することが、

心配な人はかかりつけ医などで受診してください。

リハビリであると考えがちですが、必ずしもそれだけではありません。リハビリーションの本来の意味は、「人間らしく生きる権利の回復」です。さまざまな障害に対して、どのようにすればより良い生活が送れるかを実践していくのがリハビリなのです。

具体的な目標、例えば「コンサートに行きたい」ということを実現するために、色々なサービスや福祉用具を使用して目標をかなえるのもリハビリの一つです。リハビリについてはまだ知らないことも多くあると思います。詳しくは、経験のある医師に相談するのがよいでしょう。

前橋市医師会 神宮 俊哉

		内 科				外 科		婦人科	耳鼻科	眼 科										
休 日 当 番 医	8 日 (日)	戸所小児科医院 (児) 総社町二丁目 ☎253-2351	長崎 医院 (内) 住吉町二丁目 ☎231-3274	吉野 医院 (内) 三俣町二丁目 ☎232-3333	高橋 医院 (内) 柏川町西田面 ☎285-2019	せせらぎ病院附属 あさくら診療所 (整) 朝倉町 ☎265-6522	おかむら クリニック (外) 西片貝町三丁目 ☎223-8088	田村産婦人科 (産婦) 高崎市柳川町 ☎027-323-8496	清水耳鼻咽喉科 (耳鼻) 高崎市京町 ☎027-353-4533	あかばね眼科 (眼) 高崎市上並木町 ☎027-388-9111										
	1 月 9 日 (月)	藤永小児科 内 科 医 院 (児内) 下細井町 ☎235-2690	塙 医院 (内) 日吉町四丁目 ☎231-5348	上泉 内科 (内児) 上泉町 ☎269-1682	塙崎内科医院 (内) 文京町三丁目 ☎221-8063	堺整形外科医院 (整) 富士見町時沢 ☎260-5125	村谷胃腸科医院 (内外) 朝倉町 ☎265-4141	小澤 医院 (産婦) 桶越町 ☎283-2009	小原沢耳鼻咽喉科 婦人科 医院 (耳鼻) 古市町一丁目 ☎232-6314	すがの 眼科 古市クリニック (眼) 古市町一丁目 ☎210-8181										
	15 日 (日)	柳川小児科医院 (児) 天川大島町三丁目 ☎263-1600	上毛 大 橋 クリニック (内) 川原町一丁目 ☎237-2800	本間小児科 内 科 医 院 (児内) 文京町四丁目 ☎221-6807	瀬田 医院 (内) 龍藏寺町 ☎232-5658	星 医院 (外) 西善町 ☎266-8600	園田整形外科医院 (整) 総社町高井 ☎255-0100	上条 女性 クリニック (産婦) 高崎市栗崎町 ☎027-345-1221	つれいし 耳鼻咽喉科 (耳鼻) 高崎市上小塙町 ☎027-343-2131	たかはし眼科 クリニック (眼) 高崎市西島町 ☎027-350-7077										
	診療時間は午前9時～午後6時。市医師会の休日当番医がホームページで検索できます。 アドレスは http://maebashi.gunma.med.or.jp/ 、携帯電話の場合は http://maebashi.gunma.med.or.jp/i/ です。																			
★夜間急病診療所 朝日町四丁目9-5 ☎243-5111 午後8時～午前0時 内科と小児科																				
歯 科																				
日曜・祝日は歯科医師会休日診療所 岩神町二丁目19-9 ☎237-3685 午前10時～正午、午後1時～3時																				
休日当番																				
1月8日(日)= ふちがみ整骨院 (総社町総社) ☎252-8023、 佐藤接骨院 (鳥取町) ☎269-5895																				
1月9日(月)= 影山接骨院 (元総社町) ☎252-9897、 はら接骨院 (小相木町) ☎251-1150																				
1月15日(日)= 茂木接骨院 (日吉町二丁目) ☎233-7599、 あいのやま整骨院 (荻窪町) ☎269-1447																				
薬局		日曜・祝日は市薬剤師会会営薬局 紅雲町一丁目2-15 ☎223-8400 午前9時～午後6時																		

発行
電話

前橋市役所 〒371-8601 前橋市大手町二丁目12-1
224-1111

ファックス
224-3003

前橋市役所 〒371-8601 前橋市大手町二丁目12-1
224-3003

編集

政策部市政発信課
毎月1日・15日発行

窓口業務時間

元気21証明サービスセンター
本庁・支所・市民サービスセンター
10:00~17:00
00:30~00:15

まちかど通信

地域のシンボルを美しく

大胡地区



大胡地区では12月17日、大胡城址の清掃を実施しました。戦国時代に築城された平丘城である大胡城。城址は今もまちの中に小高くそびえる地域のシンボルです。この日は、約30人が集まり、落ち葉やごみを一生懸命拾いました。1時間ほどの作業で、気持ちよく新年を迎える風景になりました。

みんな笑顔のもちつき大会

南町三丁目



12月18日、南町三丁目公民館でもちつき大会が行われました。これは地域の住民同士の親ぼくを深める場として長く続いている行事。子どもたちは大人と一緒にきねを持ち、一生懸命もちをつきました。つきたてのものはあんを包んだり、きな粉をまぶしたりして振る舞われ、みんなおいしそうに頬張っていました。

元気まえばっしょ

本紙17ページに募集記事を掲載しています。



千明 せな 汐那ちゃん
2歳・岩神町一丁目



山本 なるひろ 成祐ちゃん
2歳・高花台二丁目



矢嶋 のい 乃唯ちゃん
2歳・山王町二丁目



星野 そうた 颯大ちゃん
2歳・天川大島町一丁目



三澤 りこ 璃子ちゃん
2歳・天川町



川上 わたる 航ちゃん
2歳・箱田町

編集 こぼれ話

広報紙は市民の皆さんと市役所を結ぶ大事な役割を担っています。イベント、健康づくり、税金、環境、子育てなど、大切な情報が満載。これらの情報を市民の皆さんに読みやすく分かりやすい紙面でお伝えできるよう、気持ちを新たに取り組んでいきます。ことしも広報まえばしをよろしくお願いします。（職員一同）

ぱぱたけ★ フレッシュヤーズ!!

お客様の満足のために

衣料品の販売を担当しています。お客様のニーズに応えるために、創意工夫をしながら仕事に臨んでいます。目標は細やかな配慮と広い視野を持つた人になること。この2つをもって、お客様の立場に立ったアドバイスや売り場づくりができるよう、今後も努力を重ねていきます。



ベイシア

写真左から 青木 瑠美さん (24)
岩上 由依さん (23)



不要の広報紙は有価物集団回収(雑誌)に出すか紙リサイクル庫へ。